

関東米粉食品メールマガジン

第149号 25.8.27 【毎月1回発行】

(18.7.20 創刊)

関東米粉食品メールマガジンは、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。

📌 目次

- <1> 取組事例の紹介
- <2> “米粉”イベント情報&案内
- <3> 各都県事務局からのお知らせ
- <4> その他のお知らせ

< 1 > 取組事例の紹介

「親子米粉料理教室」を開催<栃木県>

栃木県米粉食品普及推進協議会は、8月6日に宇都宮市内で「親子米粉料理教室」を開催しました。

同協議会は、一昨年まで恒例行事として、夏休み期間中に「親子米粉パン教室」を開催し、好評を得ており、本年は昨年につづき「米粉料理教室」として公益財団法人栃木県学校給食会(同協議会会員)の調理室で開催し、16組の親子が米粉ピザやホットケーキづくりに挑戦しました。

今回の教室では株式会社波里(同協議会会員)企画室次長の渡辺明男氏を講師としてお招きし、ピザの生地づくりから成型まで熱心に参加者に教えていただきました。

参加者は、米粉ピザの生地づくりを行った後丸く成形(23cm)し、ピザソースを塗りベーコンやコーン、ピーマン、トマトなどでトッピングしていました。自分で作った焼きたての米粉食品の味に評判も上々でした。

今後、本料理教室をつうじて家庭における米粉利用の拡大につながることを期待しています。



「学校給食用物資展示説明会」で米粉製品を展示 <栃木県>

公益財団法人栃木県学校給食会(栃木県米粉食品普及推進協議会会員)は、7月25日マロニエプラザ(栃木県立産業展示館)内で、同協議会会員の**栃木県学校給食パン協同組合**ならびに**株式会社波里**を含め県内外より90社以上の企業・団体の出展を得て、「学校給食用物資展示説明会」を開催しました。



当日、栃木県学校給食パン協同組合は、5種類のアレンジ米粉パン(ツイスト、きな粉、麦こがし、イチゴ、ごま)の展示・試食を行い、米粉パンをアピールしました。参加者からは、「もちもちとした食感で美味しい」「どのアレンジパンも特徴が活かされている」などの感想が聞かれました。

この5種類のパンについては、さっそく2学期からの給食に出される予定です。

また、株式会社波里は、米粉パンの原料である米粉製品を展示し、栄養士をはじめとする給食関係者に給食への活用について説明し、理解を深めていただきました。

本展示会により、今後はパンの原料のみならず、副食の食材としても利用が進むことが期待されます。



さらに、栃木県米粉食品普及推進協議会は、会場の1コーナーでパネルの展示により、米粉に関する情報提供を行いました。

「微細粉の米粉が小麦粉と同じくらいの大きさであることを初めて知った」などの感想が聞かれ、米粉に対する知識を深めていただきました。

学校給食展示会で米粉をPR！ <山梨県>

公益財団法人山梨県学校給食会(山梨米粉普及推進ネットワーク会員)は、7月26日山梨県笛吹市スコレセンター内で、学校給食に関わる栄養士、調理員等を対象に「食の教育から地産地消を広げ豊かな未来を！！」をテーマに、学校給食展示会を開催しました。

その中で関東農政局甲府地域センターも参加し、米粉のPRを行い、あわせて食事バランスガイド、食料自給率向上、米消費拡大等についてのパネル展示、パンフレット配布により、来場者に情報提供をしました。





< 2 > “米粉”イベント情報&案内

米粉米級グルメ王座決定戦出展者募集！！(埼玉県)



埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、昨年、B級グルメ大会をイメージして、米粉食品をコンテスト形式で出展し、投票によってグランプリを決定する「米粉米(^{ベ-}級)グルメ王座決定戦」を開催し、好評を博しました。(左写真は昨年の様子)

今年は、将来の全国規模での開催を視野に入れ、主催を関東米粉食品普及推進協議会とし、埼玉県内に加え関東農政局管内からも広く出展者を募集することとしました。

また、このたびミス・ユニバース埼玉代表の筒井菜月^{つづいなつき}さんに「米粉大使」をお願いし、米級グルメを中心に米粉食品のPRを行っていただくこととなりました。

筒井菜月さんFacebook: <https://www.facebook.com/natski.tsutsui>

皆様ご自慢の米粉食品のアピールの機会として、ふるってご応募ください。

【開催概要】

- (1) 名 称:「米粉米級グルメ王座決定戦inかんとう」
- (2) 開催日:平成25年11月23日(土)・24日(日)(2日間)
(「ゆるキャラ(R)さみっと in 羽生」と同時開催)
- (3) 場 所:埼玉県羽生市 羽生水郷公園
- (4) 主 催:関東米粉食品普及推進協議会
共 催:公益社団法人米穀安定供給確保支援機構
- (5) 出展者予定数:16店舗
- (6) 出展料:2万円
- (7) 出展スペース:1コマ 2.7m × 1.8m (2.7m × 3.6m のテント1張を2店舗で使用)
- (8) 水回り:出展者16店舗でシンク2台を共用
- (9) 調理器具:出展者各自で用意

【出展者応募要件】

- (1) 原則として関東米粉食品普及推進協議会に所属し、米粉を使用した食品の販売を行う方
(会員以外の出展希望の方は応相談)
- (2) 開催日2日間の両日とも出展が可能な方
(出展料の他、販売及び運搬等に係る材料費・人件費等については、出展者負担)
- (3) 出展者任意の販売価格で、1日500食、2日間で合計1,000食の販売が可能な方

【募集期間】

平成25年8月1日(木)～8月30日(金)まで

【お問合せ・お申込み】

関東米粉食品普及推進協議会事務局(関東農政局生産部生産振興課)
(担当:後藤、宮根)

TEL : 048-740-0100

FAX : 048-601-0533

E-Mail : komeko@kanto.maff.go.jp

「千葉のスイーツフェア(米粉&さつまいも)」参加店募集中!(千葉県)



千葉県では、県産の「米粉」と「さつまいも」の利活用促進、知名度向上を図るため、参加する飲食店や菓子店において県産の米粉またはさつまいもを使用したスイーツを提供する「千葉のスイーツフェア」を、平成25年11月1日～31日にかけて開催します。

今回のフェアでは、**ちばコメ粉食品普及会**が共催団体として参画しており、米粉スイーツで参加される会員の方に向け、新作開発のコスト負担の軽減を目的とした、米粉無償助成事業(試作用米粉を上限8kgまでご提供)を実施します。

ぜひ、この機会を活かし、多くのお客様に自慢のおいしい米粉スイーツをアピールしていただきますようお願いいたします。

なお、現時点で会員でない米粉販売店様でも、簡単な手続きで入会できますので、「ちばコメ粉食品普及会事務局」(043-251-8307)までお気軽にご連絡ください。(入会は無料です。)

フェアの参加お申し込みについては、千葉県ホームページ(下記リンク)において、平成25年8月30日(金)まで受け付けています。

「千葉のスイーツフェア参加店募集ページ」

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/boshuu/2013/sweets01.html>

【千葉のスイーツフェア情報】

日時:平成25年11月1日(金)～11月30日(土)

内容:千葉県産米使用「米粉」と千葉県産「さつまいも」スイーツをお店で提供します。

場所:千葉県内の各参加店舗

主催:千葉県

共催(予定):ちばコメ粉食品普及会 千葉県米消費拡大推進協議会
千葉県菓子工業組合 千葉県洋菓子協会

後援(予定):全国農業協同組合連合会千葉県本部 千葉県農業協同組合中央会、
一般社団法人千葉県商工会議所連合会 千葉県中小企業団体中央会

フードシステムソリューション2013「米粉パビリオン」開催!(東京都)



平成25年9月25日(水)～27日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催される「フードシステムソリューション(F-SYS)2013」にあわせ、米粉製品や加工技術にフォーカスした特設ゾーンとして「米粉パビリオン」が設置され

ます。

学校給食をはじめ病院・福祉食等、「給食産業」に関わる調理設備や食品・食材業界の関係者が一堂に会する本展に、積極的な情報発信の場として是非ご参加ください。

お問合せについては、下記フードシステムソリューション事務局までお願いします。

なお、出展の申込みについてはすでに締め切られておりますので、ご注意ください。

【開催概要】

名称:フードシステムソリューション(F-SYS)特設ゾーン「米粉パビリオン」

会期:平成25年9月25日(水)～27日(金) 開場時間 10:00～17:00

会場:東京ビッグサイト 東ホール

主催:フードシステムソリューション(F-SYS)実行委員会

フードシステムソリューション事務局

TEL: 03-3503-7319 FAX: 03-3503-7620 E-mail: ofc@f-sys.info

URL: <http://www.f-sys.info>

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2

大同生命霞ヶ関ビル4階 アテックス(株)内

こっけんクッキング「米粉食品指導員認定スクール」&「米粉講座」開催!(東京都)

一般財団法人日本穀物検定協会こっけんクッキングで開催されている「米粉食品指導員認定スクール」では、受講生を募集しています。

このスクールでは、各地域での米粉食品の普及推進を図る指導員の育成を目的としており、「米粉パンコース」と「米粉ケーキ・調理コース」の2講座があります。各コースにおいて米粉の知識から製粉機器・実技講習まで行い、指導員としての知識を習得できます。

全課程を終了し、最終日の筆記・実技試験に合格した受講生には、日本穀物検定協会から指導員

の認定書が交付されるほか、卒業後にも各種スキルアップ講座により、さらに技術を磨くことができます。

また、はじめて米粉を使う方から、米粉パンや米粉パスタなどのレパートリーを増やしたい方まで、幅広い層に対応した「米粉講座」を随時開催し、米粉の普及推進を図っています。

お申込み・お問合せは、日本穀物検定協会こっけんクッキングまでお願いします。

お問合せ先

一般財団法人日本穀物検定協会 こっけんクッキング
東京都中央区日本橋兜町15 - 6 製粉会館2階
TEL : 03-6661-9381 FAX : 03-6661-9382
URL : <http://www.kokken-ryori.jp/>

< 3 > 各都県事務局からのお知らせ

米粉料理教室の講師募集！！(埼玉県米粉利用食品推進連絡会)

最近の米粉への関心の高さから、米粉料理教室が各地で開催され、埼玉県米粉利用食品推進連絡会にも講師派遣依頼のお問合せをいただいております。

家庭での米粉の利用拡大につなげることを目的に、当米粉連絡会においても講師をお引き受けいただける会員の皆様に登録をしていただきたいと思いますと考えております。

つきましては、下記のとおり講師をお引き受けいただける方々の募集をいたしておりますので、ふるってのご登録お待ちしております。

募集の案内はこちらからご覧いただけます(PDF形式ファイル)。

http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/pdf/koushi_panfu.pdf

米粉に関する情報をお寄せください！(埼玉県米粉利用食品推進連絡会)

埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、会員の皆様はじめ米粉に関心のある方から広く情報を寄せいただき、ホームページ、メールマガジン等で発信していきたいと考えております。

これまで以上に情報をいただくために下記のとおり「**米粉情報連絡表**」を作成しましたので、ご利用いただき、事務局あてメール、FAX等でどんどんお知らせください。

連絡表の様式は下記リンクからダウンロードできます。(エクセルファイル)

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/saitama/index.html#renraku>

< 4 > その他のお知らせ

関東農政局「消費者の部屋」9月特別展示について



関東農政局「消費者の部屋」9月特別展示として、「もっと身近に米粉とごはんのはなし～米消費拡大と自給率向上に向けた取組～」の展示を開催します。

米粉利用拡大や朝ごはんの有用性について、パネルの展示やパンフレットの配布、米粉食品の展示などを行います。

会場:さいたま新都心合同庁舎1号館 インフォメーションセンター
期間:平成25年9月2日(月)～9月30日(月)(平日のみ)
10:00～16:30(2日は13:00から、30日は12:00まで)

第1回「食と農林漁業の食育優良活動表彰」について

農林水産省は、第1回「食と農林漁業の食育優良活動表彰」について、現在募集を行っております。

この表彰事業は、食文化の伝承や農林漁業体験機会の提供等を通じて、農林水産業への理解と食への感謝の念の醸成を促すとともに、食生活の健全化に資する食育活動の事例を広く募集するものです。

応募期間は9月13日(金)までとなっております。

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省プレスリリース)

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/johokan/130801.html>

「ROLL-1 グランプリ」/第2回スイーツコンテスト」参加者募集



協同組合全日本洋菓子工業会(世界洋菓子連盟日本本部)とスイーツコンテスト実行委員会は、昨年に引き続き、全国の洋菓子店等から選りすぐりのロールケーキを募集してグランプリを決定する「ROLL-1 グランプリ」/第2回スイーツコンテストを開催します。

主催:スイーツコンテスト実行委員会
共催:協同組合全日本洋菓子工業会(世界洋菓子連盟日本本部)

特別協賛:伊藤忠飼料株式会社

応募締切:平成25年9月20日(金)必着

お申込み・お問合せ:
協同組合全日本洋菓子工業会

<http://www.pcg.or.jp/>

和食文化”再考”シンポジウム『再発見！「和食」文化の魅力』- 関東ブロック - の開催及び一般傍聴について

農林水産省では、平成25年10月15日(火)、千葉県千葉市において「和食文化”再考”シンポジウム『再発見！「和食」文化の魅力』- 関東ブロック -」を開催します。

シンポジウムは公開です。カメラ撮影についても可能です。

1. 概要

農林水産省では「和食：日本人の伝統的な食文化」のユネスコ無形文化遺産への登録申請をきっかけに、私たちが「和食」文化について改めて認識を深め、次の世代に日本全国の「和食」文化を維持・継承していくことの大切さについて考えることを目的として、「和食文化”再考”シンポジウム『再発見！「和食」文化の魅力』- 関東ブロック -」を開催します。



2. 開催日時・会場

日 時:平成25年10月15日(火) 13時00分～15時30分

会 場:京葉銀行文化プラザ 樺 1. 2

千葉県千葉市中央区富士見1丁目3番2号

3. シンポジウムのプログラム

基調講演

「日本の伝統的食文化としての和食」

熊倉 功夫 氏(静岡文化芸術大学学長)

事例発表

・「日本の食文化史と調理法～おいしい江戸ごはん」

江原 絢子 氏(東京家政学院大学名誉教授)

・「千葉が誇る、食文化の華～技術の伝承活動を」

龍崎 英子 氏(千葉伝統郷土料理研究会主宰)

・「関東の郷土料理、行事食」

清 絢 氏(郷土料理、食文化研究家)

パネルディスカッション

・「和食」文化の魅力

(都合により、予定が変更されることがありますので、あらかじめご承知おき願います。)

4. 傍聴可能人数

100名を予定しております。

5. 参加申込

下記プレスリリースをご覧の上、シンポジウムの専用ページまたはFAXにてお申し込み下さい。(電話でのお申し込みはご遠慮下さい。)

<http://www.maff.go.jp/kanto/press/kikaku/130725.html>

(関東農政局ホームページプレスリリース)

6. 申込締切

定員数に達しましたので、締切らせていただきました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

「食べて応援しよう！」の取組について

関東農政局では、東日本大震災の被災地産の食品を積極的に消費することによって、産地の活力再生を通じた被災地の復興応援するため「食べて応援しよう！」を共通のキャッチフレーズに、様々な取組の呼びかけを行っております。

ご賛同いただける方のご参加をお待ちしております。

・関東農政局PR用リーフレット(PDF形式)(関東農政局HP)

http://www.maff.go.jp/kanto/ouen/pdf/tabete_ouen.pdf



米粉食品に関する情報は・・・

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/>

関東米粉食品普及推進協議会員を募集！「各都県協議会事務局まで」

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/>

FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」公式サイト

<http://www.syokuryo.jp/komeko/>

皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています！！

関東米粉食品普及推進協議会事務局 (関東農政局 生産部生産振興課内)

TEL : 048-740-0100 (直通)

FAX : 048-601-0533

*メルマガバックナンバー <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/merumaga/>